

「ロボット教室」

冷蔵庫や洗濯機などの家電製品にはマイコンという小さな電子部品が組み込まれています。マイコンが組み込まれていることで、ボタンを押せば、機械を望み通りに動かすことができます。

「やなぎみわ展 神話機械」では、福島工業高校の生徒が制作に関わった、物を投げる機械が展示室で動きます。その仕組みと作品を美術館で鑑賞した後、福島工業高校(実習室)でパソコンを使って簡単なプログラムを作り、マイコンを使った回路でLEDを点灯させる体験をしてみましょう。

日時=8月3日(土) 13時~16時30分

会場=美術館、県立福島工業高等学校

対象=小学5年生~中学生10名(保護者同伴可) *先着順

講師=吉田 健氏(県立福島工業高等学校教諭)

経費=無料

申し込み締め切り...7月26日(金)

「大地の絵具で絵を描こう」

様々な土地から採取した、色とりどりの土や葉っぱで絵を描こう! はじめに、美術館の周りをみんなで散策して、葉っぱや土など材料にできそうなものを探そう。見つけたものを絵具にして、屋外で絵を描いてみよう。

*雨天時と猛暑日は屋内での活動となります。

日時=8月17日(土) 10時~14時30分(お昼を1時間はさみず)

会場=美術館庭園、実習室など

対象=子ども~大人まで15名程度

*未就学児は保護者同伴 *先着順

講師=佐藤 香氏(現代美術家)

経費=500円

申し込み締め切り...8月7日(水)

お申し込み・お問い合わせは...

県立美術館「実技教室」係 電話024-531-5511

*美術館総合受付、美術館HPでも直接お申し込みいただけます。

6-7月の開館スケジュール (○印=休館日)

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

利用案内

開館時間...9時30分~17時(最終入館は16時30分)

休館日...月曜日(祝祭日にあたる場合は開館)、

祝祭日の翌日(土日にあたる場合は開館)

展示替にともなう臨時休館:2019年6月24日(月)~28日(金)

観覧料...常設展:一般・大学生270円(20名以上の団体は210円)、
高校生以下無料

企画展:展示により異なります。〈企画展〉欄をご覧ください。

*企画展料金で常設展もご覧いただけます。

常設展無料の日...こどもの日、県民の日(8/21)、敬老の日、文化の日
観覧料の減免...身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳
をお持ちの方は、常設展・企画展ともに無料です。(手帳をご提示ください)

交通案内

【JR福島駅・東口より】

- 電車...
福島交通飯坂線→「美術館
図書館前駅」下車、徒歩2分
- バス...
9番乗場より福島交通バス
・市内循環もりん2コース
→「県立美術館入口」下車、
徒歩3分
- タクシー...約5分
- 【自家用車の場合】
- 東北自動車道・福島飯坂IC
より市街地方向へ約15分



福島県立美術館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地
電話●024-531-5511/ファックス●024-531-0447
ホームページ●<https://art-museum.fcs.ed.jp>



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

ART INFORMATION

福島県立美術館 ニュース

常設展示

「第II期常設展 河野保雄コレクション展」
2019年6月29日[土]—9月1日[日]

2019/6-7

vol.201

【第Ⅱ期常設展】河野保雄コレクション展

2019年6月29日[土]～9月1日[日]

福島市出身の実業家・河野保雄(1936-2013)は、音楽評論家であるとともに、関根正二や青木繁、長谷川利行など近代美術の収集家として知られています。1990年にはコレクションを公開する「百点美術館」を福島市新町に設け、2006年に閉館するまで地域の文化サロンとして親しまれました。1996年、作品の一部を府中市美術館に譲渡。その後、竹久夢二や初山滋、谷内六郎など愛らしく、ユーモアに満ちた小品を「美のおもちゃ箱」と名付け、収集しました。

この特集展示では、2013年度に当館に寄贈された作品・資料あわせて288点を常設展示全室でご紹介します。青木繁からガラス絵、こけしまで、幅広く自由に集められた作品群は、個人コレクションならではのといえるでしょう。おもちゃ箱の中から、お気に入りを探するような気持ちで作品をお楽しみいただければ幸いです。

*会期中展示替えがあります。

休館日●毎週月曜(7月15日、8月12日は開館)、7月16日(火)、8月13日(火)

観覧料●一般・大学生270(210)円、高校生以下無料

*()内は20名以上の団体料金



■担当学芸員によるギャラリートーク

日時：6月30日(日)、8月4日(日) いずれも14時～15時頃

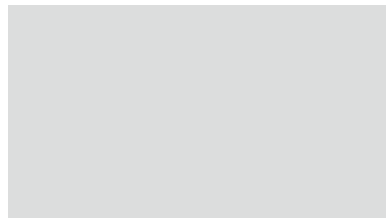
*観覧券購入の上、2階常設展示室入口にお集まりください

やなぎみわ展 神話機械

2019年7月6日[土]～9月1日[日]

現代美術のみならず演劇界でも忘れられないアートシーンを作り出してきた美術家やなぎみわ(1967-)。《エレベーター・ガール》で注目を浴びたやなぎは、《マイ・グランドマザーズ》や《フェアリー・テール》といった写真作品シリーズで世界的に評価を受けました。2010年からは演劇プロジェクトを手がける一方、やなぎは日本神話をモチーフに、福島市内の果樹園の桃を撮影してきました。桃の文化的な意味を背景に、人間の歴史や運命を問いかける新シリーズを今回日本で初めて発表します。また本展に向け、京都、高松、前橋の大学、高専、そして福島県立福島工業高校と連携した「モバイル・シアター・プロジェクト」が立ち上がり、マシンによる神話世界が会場に生み出されます。

待望された約10年ぶりの本個展では、これまで以上にやなぎの汲み尽くせぬ創造の泉に迫ります。



休館日●毎週月曜(7月15日、8月12日は開館)、7月16日(火)、8月13日(火)

観覧料●一般・大学生1,000(800)円、高校生500(400)円、

小・中学生300(200)円 *()内は前売および20名以上の団体料金

*前売券は5月25日(土)より美術館総合受付にて販売

■ライブパフォーマンス『MM』

日時：7月13日(土)、14日(日)

19時30分開演予定(19時開場) 上演時間1時間程度

場所：美術館企画展示室 定員：各回先着90名

料金：一般・大学生2,000円/高校生1,000円(観覧券付)

*小・中学生は企画展観覧料のみでご覧頂けます。ただし保護者同伴に限ります(要予約)。

*5月25日(土)より美術館総合受付にて販売・電話予約可

■やなぎみわ講演会

日時：7月15日(月)祝 14時～15時30分

会場：美術館講堂(聴講無料)

このほか学芸員によるギャラリートーク、関連ワークショップを開催します。詳しくは当館ホームページをご覧ください。

美術館が美術作家を講師に招き、各学校等で児童・生徒を対象にしたワークショップを開催する事業です。招いた作家が学校に向いて児童・生徒と交流しながら創作活動を楽しみます。

参加希望校を下記のとおり募集します。日程と内容の詳細は、開催校の先生と作家で夏季休業中に決定します。

詳しくは6月下旬にホームページへ掲載します。

①三浦麻梨乃(銅版画家)ワークショップ

②坂内直美(画家)ワークショップ

対象●福島県内の幼・小・中・高校

*申込み多数の場合は抽選

日時●9月～11月

場所●各開催校

申込期間●7月2日(火)～26日(金)

古典に帰れ—西洋美術の巨匠たち—

西洋美術は古代ギリシア・ローマ以来、2000年以上の歴史と豊かな伝統が築かれています。特にルネサンス以降、数多くの天才的芸術家が古典文化を範としつつ独自の表現を創出して、新しい時代様式を創造しました。彼らの傑作によって今日、豊かな西洋美術の宝物が世界中の人々に深い感動をあたえ続けているのです。

本年度は昨年度に引き続き、バロック以降の各美術様式を代表する巨匠たちの主要な傑作に焦点をあて、その芸術のエッセンスと創造の秘密に迫ります。

●第2回〔*全6回シリーズ・隔月第3土曜開催〕

「ロココ(1)ヴァトー、ブーシェ、フラゴナール」

日時：7月20日(土) 10時30分～12時

講師：早川博明(当館館長)

会場：美術館講義室(定員40名、聴講無料)

*事前の申し込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。

*各回の進行具合により内容は変更となる場合があります。